

コード	301020102
記入日	H25.5.22

課コード	112
課名	こども課
課長名	荒木 宣貴
担当者	村中 佳夫

事業評価表【事後評価】

作成年度	平成 25 年度
------	----------

評価対象事業名称	有川健康センター改修事業
----------	--------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 24 年度 ~ 平成 24 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	3	政策名称	誰もが安心できる保健・医療・福祉の充実	款コード	4
施策コード	301	施策名称	健康を守りつくる保健・医療の充実	項コード	1
基本事業コード	30102	基本事業名称	活動基盤の整備	目コード	1
事務事業コード	3010201	事務事業名称	有川健康センター管理事業費	細目コード	1338
関連計画	法令・条例規則等				

計画 (PLAN)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) 年間利用者数	(対象2)	(対象指標1) 4,600人	(対象指標2)			
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	・雨漏り防止のため、屋上防水シートを改修した。 →有川健康センター改修工事 1.0式	***** 改修工事(防水・内装)	1.0式	100%	工事実績÷工事計画	***** 平成24年度
		(達成率分析)	計画どおりに工事を進め、雨漏りを解消することができた。			
		(達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
・屋上防水シートの劣化により、雨漏りがひどく内装にも悪影響が出てきている。これを早急に解消し、安心安全な利用ができるようにする。		***** 安全利用可能日数	365日	100%	利用可能日数÷365日	***** 平成24年度
		(達成率分析)	計画どおりに改修を実施したことで、安全に利用できるようになった。			
		(達成率分析)				
		***** 利用環境の向上	-	-	-	***** 平成24年度
		(達成率分析)	改修を行ったことにより、雨漏りを解消でき利用環境の向上が図られた。			

実施 (DO)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 24 ~ H 24		23年度以前	24年度	
		計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	① %	100	100		100	100
	②					
成果指標	① %	100	100		100	100
	②					
総事業費 C (A+B)	千円	5,700	4,451		5,700	4,451
直接事業費 A	千円	5,000	3,751		5,000	3,751
人件費 B	千円	700	700		700	700
内訳	従事職員数	人	0.1	0.1	0.1	0.1
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000
	国補助金	千円				
	県補助金	千円		2,504		2,504
	起債	千円	4,700	1,100		4,700
財源内訳	その他	千円				
	一般財源	千円	1,000	847	1,000	847

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1 次 評 価	妥 当 性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい いいえ	理 由	安全に利用できるために、雨漏りの解消をする必要があった。
	有 効 性	・事業の目的は達成されましたか。	● はい いいえ	理 由	支障となっていた雨漏りが解消されたことにより、安全な利用が出来るようになった。
	有 効 性	・より少ない費用や業務量で事業や活動が効率的に実施できましたか。	● はい いいえ	理 由	県の補助金や入札により、計画よりも安価に執行できた。

改善 (ACTION)

1 次 評 価	○今後の関連事業に対する改善点 (事業方法の検証・事業の成果等の検証を踏まえて、今後の関連事業等に対する改善点)	
	施設利用に支障が出る前に、施設の修繕計画を建築担当課等と協議しながら作成する。	
1 次 評 価	○目的が達成されていない場合の課題と改善策 (目的が達成されていない場合、また、課題が継続している場合の改善策)	
	目的は達成された。	
2 次 評 価	本施設は、子育て支援センターとして多くの親子連れに利用されていることから、今後の施設の管理については、利用者に支障がないよう修繕計画等により適正な維持管理に努めること。	

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。